
CISCO SYSTEMS, INC.
CISCO CERTIFICATION AND CONFIDENTIALITY AGREEMENT
(シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書)

以下の各条項をよくお読みください。この合意書に記載されているすべての条項に合意する場合は、この合意書の最後にある「(はい)この合意書に同意します」ボタンを選択してください。合意しない条項がある場合は、「(いいえ)この合意書に同意しません」ボタンを選択してください。この合意書の条項に合意しなかった場合、受験料全額について権利を失うとともに、認定試験を受けることはできません。

この合意書の規定は、シスコの単独裁量により適宜変更されることがあります。この合意書の最新バージョンを遵守する必要があります。本規定をご自身の責任で注意深く確認してください。

この「シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書」(以下「合意書」)は、認定資格試験の受験者(以下「認定資格者」)が同意した日付(以下「発効日」)をもって、認定資格者と米国シスコシステムズ社(以下「シスコ」)との間で締結されます。

シスコと認定資格者は以下の条項に合意するものとします。

1 定義

- 1.1 「認定」とは、シスコが提供している一連のプロフェッショナル認定プログラムのすべてを意味します。
- 1.2 「シスコ認定資格者」とは、本合意書の第 3 条に規定された認定の要件をすべて満たした個人を意味します。
- 1.3 「プログラム」とは、本合意書に基づいてシスコが提供する認定プログラムを意味します。
- 1.4 「試験実施パートナー」とは、該当する試験の実施に関してシスコと契約を締結した法人を意味します。

2 機密保持および知的所有権

- 2.1 **機密保持** シスコは、認定資格者が認定を希望する分野について、認定資格者の知識を評価することだけを目的として試験を実施します。認定資格者は、いかなる目的であっても、口頭、書面、電子的、機械的、その他の形式または手段を問わず、すべての試験および試験関連の情報(総称して「機密情報」)の全容または一部を開示、公開、複製、または転送することを、明示的に禁じられています。これには、試験の設問、回答、ワークシート、計算、図面、図表、試験項目もしくは設問の長さもしくは個数、または通信内容(試験に関する口頭の質疑応答を含む)が含まれますが、これらに限定されません。**機密情報には、シスコ認定プログラムに参加しないシスコ社員を含む者に対して実施される、上記に定められている形式では開示されない可能性がある試験の内容も含まれます。**手段を問わず、本契約に違反して機密情報が開示された場合、プログラムの完全性とセキュリティが侵害されたと見なされます。

Cisco Confidential

- 2.2 **知的所有権** 本合意書に基づくすべてのプログラム、機密情報および関連情報、コンテンツ、データ、試験、資料に関する一切の権利、権限、利権、ならびにすべての著作権、特許権、商標権、その他の所有権(総称して「シスコ情報資産」)は、シスコに帰属します。シスコ情報資産の権利もすべて、シスコに明示的に帰属します。シスコは、シスコ情報資産を保護するために、適用する法律の下で可能な最大限の訴追を含む有効なすべての救済手段を講じることができ、また適用する法律の下で可能な最大限の民事および刑事上の罰則が適用されるように求めることができます。

3 認定

- 3.1 **認定の要件** シスコ認定資格者となるには、シスコのテストガイドラインに従って必要な試験で合格点に達することを含め、関連プログラムの最低要件を満たす必要があります。これらの要件を満たすと、シスコから、資格の取得を証明する認定書が交付されます。認定および再認定に関するプログラム要件は、シスコのウェブサイト(www.cisco.com/go/certifications/)で確認することができます。認定資格者は、認定取得後も Cisco Certifications Trademark Agreement(以下「商標に関する合意書」)に従う必要があります。この文書は、Cisco.com (http://www.cisco.com/web/learning/downloads/Cisco_Certifications_Logo_and_Trademark_Agreement.pdf)に掲載されています。また、要求に応じて提供されます。

- 3.2 **プログラムの変更** シスコは、事前の通告なく、シスコの単独裁量により、プログラムを変更する権利を有します。かかる変更には、取得できる認定の追加または削除、および認定要件、推奨トレーニング コース、試験の目的、概要、試験内容の変更が含まれますが、これらに限定されません。認定資格者は、認定資格の取得および保持の条件として、適宜変更されるプログラム要件を満たすことに同意します。

- 3.3 **認定の取消** シスコは、シスコの単独裁量により、下記の事由に基づいて、認定資格者が取得した認定資格の一部またはすべての認定を取り消し、認定資格者から認定取得の権利を永久に剥奪することができます。

- 認定資格者が、継続的な研修または再認定の要件に従わない場合
- 認定資格者が、シスコまたは試験実施パートナーの従業員または契約業者に対して危害を加えたり、脅したり、何らかの方法で嫌がらせを行うおそれがある場合(口頭によるか書面によるかを問わず、また、電子コミュニケーションまたは外部 Web への投稿を含む)
- 認定資格者が、この合意書、または商標に関する合意書に記載されている各条項に違反した場合

Cisco Confidential

- 認定資格者が、本合意書の条件に違反した場合
- シスコが、第 4.2 条に従いシスコの単独裁量により、認定資格者が試験に関して不正行為を行った、または不正行為に加担したと判断した場合
- 認定資格者が、下記の第 4.1 条に定める試験の不正行為を行った場合
- 認定資格者が犯罪について有罪判決を受け、シスコのプログラムの評判、信用またはセキュリティが何らかの方法によって悪影響を受ける可能性があるとしてシスコが単独裁量により判断する場合
- シスコが原告となり、その請求がシスコ、シスコのブランド、信用または評判への損害の申立てから生じた民事事件で、認定資格者が敗訴した、または認定資格者がかかる民事事件を和解で解決した場合。

3.4 雇用主への通告 一部のシスコのパートナー プログラムには、パートナーが最小人数のシスコ認定資格者を雇用することが条件付けられています。したがって、認定が取り消された場合、そのパートナーの利点が失われることになります。認定資格者は、第 4.2 条に基づいてシスコが認定を取り消した場合、シスコには雇用主にこれを通告し、認定状況の変更に関する雇用主からの質問に回答する権利があることに同意します。

3.5 未成年者の認定 13 歳未満の者には、受験資格または認定の取得資格はありません。13 ~ 17 歳の場合、または本合意を結ぶ管轄区域において、合意を結ぶことが認められている年齢に達している場合、認定の取得資格がありますが、本合意書（または該当の試験センターで別途交付される同意書）に認定資格者の親または法的保護者が署名し、電子メールまたは第一種郵便物で下記のアドレス宛に 1 部送付する必要があります（上記を「親権者同意」といいます）。シスコは、現地のデータ保護に関する各法に従う上で必要となる追加の制限を課す権利を留保します。

4 試験

4.1 受験規約 シスコでは、受験者が試験プロセスに関連して不正行為を働くことによって得られるあらゆる不当利益を最小限に抑えるための規則を制定しました。不正行為には、随時第 4.2 条に定められている処罰が適用されます。認定資格者は、プログラムの全規則に従うこと、および試験プロセスを破壊する、または破壊を試みるいかなる行為（以下「試験の不正行為」）にも負担しないことに同意するものとします。このような不正行為には、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- ウェブページへの投稿/掲載、公式または非公式の試験準備/ディスカッショングループ、チャットルーム、メモ、学習ガイド、またはその他の方法による試験内容の復元などによって実際の試験の内容の全部または一部を広める。また、試験内容または情報を取得するこ

Cisco Confidential

とがシスコによって明示的に認められていない者(プログラムのスタッフに含まれていないシスコの従業員を含みますが、これに限定されません)に対し、試験内容または情報を提供する。

- 試験問題の探索や、試験問題への不正アクセスを行う。
- 偽造または改ざんした認定書、スコアレポート、またはその他の文書や電子メディアを使用して認定状況を不正表示する。
- 試験実施パートナーまたはシスコによって許可された場合を除き、試験会場に次の用具または機器を持ち込む。これには、携帯電話、ハンドヘルドコンピュータ/PDA(携帯情報端末)、ラップトップコンピュータ、ポケットベル、その他の電子機器、時計、書類入れ、バックパック、ブリーフケース、財布、帽子、自動車の鍵、バッグ、ベスト、コート、書籍、ノート、紙、文書、およびあらゆる筆記用具が含まれますが、これらに限定されません。
- 替え玉受験する者の偽りの身元情報、偽りの住所、または請願を示すために、偽りの情報、文書、または表明書を提供する。
- 試験施設で意図的または反復的に妨害行為(種類を問わない)を行う。
- (形式を問わず)試験問題を試験会場から持ち出す、または持ち出そうとする。
- 試験施設のコンピュータを勝手に改ざんしたり、試験施設のコンピュータをシスコ認定試験を受験する以外の目的で使おうとする。
- 認定試験ポリシーのページ(<http://www.cisco.com/go/exampolicy/>)に定められているシスコ再受験ポリシーに違反する行為を行う。
- 試験中に不正なサポートを提供する、受ける、取得する、またはそれらのことを試みる。
- 試験センターでメモを取るために提供された筆記用具に記載する場合を除き、試験センターの制限区域内でメモ(種類を問わない)を取る。
- シスコまたは試験実施パートナーのポリシー、手順、規則、または指示に従わない。
- 試験のスコアを改ざんまたは不正表示する。
- 受験者登録アカウント情報を第三者と共有する。
- コンピュータのスクリプトを使用して試験に登録する。
- 他人または関係のない組織が雇用または昇進のために認定資格者の認定証を使用することを許可する。
- シスコの各種サポートサービスを不当、不正または権限なしに利用する(CCIE 資格を他の人または組織に提供することや、虚偽の保証請求に基づいてシスコ製品を取得することなどを含みますがこれらに限定されません)(上記を「サービス悪用」といいます)。

4.2 受験規約への違反 シスコが、シスコの単独裁量により、認定資格者が第 4.1 条に定められている受験規約に違反したと判断した場合、違反および処罰に関する書面による通知が認定資格者に送付されます。認定資格者は、認定資格者の単独責任により、認定資格者の最新の住所および電子メールアドレスをシスコに通知するものとし、シスコからの通知はすべて、最後に認定資格者がシスコに提供した住所および電子メールアドレスに送られるものとします。処罰には、試験のスコアの取り消し、シスコ試験の受験資格の一時的または永久的な取り消し、以前に取得したシスコ認定の取り消しが含まれますが、これらに限定されません。

Cisco Confidential

- 4.3 試験プロセスの正確性と完全性 試験完了後、試験のスコアを示す予備スコアレポートが提供されます。このスコアは、認定資格者の試験記録に含まれる他の情報と照合され、その後公式スコアが発行されます。試験の公式スコアは、受験後 72 時間以内に www.pearsonvue.com/authenticate で確認できます。シスコと試験実施パートナーまたはそのいずれかは、試験記録に目を通し、スコアが正確であるか、不正行為の可能性を示す証拠がないか、試験によってサンプリングされた認定資格者の知識または能力の正当な測定値がスコアが表していないこと(測定エラー)をうかがわせる応答パターンがないか、確認します。シスコは、試験記録を確認した結果、スコアが(シスコまたは試験実施パートナーに起因して)不正確であることが判明した場合、あるいは不正行為または測定エラーの可能性を示す応答パターンが見つかった場合、試験のスコアおよび認定結果を取り消す権限を有するものとします。試験のスコアが無効であるとシスコが判断した場合、認定資格者には再受験の案内が通知されます。
- 4.4 異議申し立て 第 4.2 条に従って処罰された場合、または第 4.3 条に従って試験スコアが取り消された場合、認定資格者は、通知レターに記載された日付から 30 暦日以内に異議申し立てを提出することができます。異議申し立ての正当な根拠があると思われる場合は、異議申し立て期間中にシスコ (<http://www.cisco.com/go/certappeals/>) に連絡し、Candidate Appeals Submission Form (受験者異議申し立て提出フォーム) に必要事項を記入して、指示どおりに提出してください。不完全な提出書類は異議申し立て案件として考慮されず、30 暦日経過後の異議申し立て要求は受け付けません。書面による異議申し立て要求が許容期間内に提出されたとしてシスコが判断した場合、提出書類は検討に関するガイドラインに従い、シスコは元の処罰および取り消し判断を保留します。その後、認定資格者が提出した当該異議申し立てと情報は、Cisco Candidate Appeals Committee (シスコ受験者異議申し立て委員会) に渡されて検討されます。認定資格者は、Appeals Committee (異議申し立て委員会) が開催されてから 90 暦日以内に Cisco Certifications (シスコ技術者認定) から書面による回答を得ることができます。Appeals Committee (異議申し立て委員会) による裁定は最終裁定です。異議申し立て手順に関する詳しい情報は、Cisco.com の Q&A (<http://www.cisco.com/go/certappealsqa/>) でご参照いただけます。

5 有効期間および解約

- 5.1 有効期間 合意書は、認定資格者が初めて合意書に同意した日から有効となり、以下の規定に従って解約されるまで効力を有するものとします。
- 5.2 便宜上の解約 シスコまたは認定資格者は、30 日以上猶予をもって書面にて相手側に通告することにより、理由の有無にかかわらず、いつでも本合意書を解約できます。
- 5.3 シスコによる解約 認定資格者が本合意書の重要な条件に違反した場合、またはプログラムの要件に従わないか、要件を満たさなかった場合、シスコは、シスコの単独裁量により、いつでも本合意書を解約できます。

Cisco Confidential

- 5.4 **解約通知** 解約通知はすべて、以下の第 9.6 条における通知の条件に従って行われる必要があります。事由が生じた場合、シスコは認定資格者の最新の住所宛に、書面により本合意書の解約を通知します。かかる解約は、通知書に定められた日付をもって有効と見なされます。認定資格者がシスコに宛てた書面の解約通知はシスコがそれを受領した日をもって有効と見なされます。本合意書が第 5.3 条の下で解約される場合、シスコは、本合意書の即時解約の権利を放棄することなく、認定資格者に対し、30 日以内に違反を是正するよう求めることができます。シスコが是正期間を定め、認定資格者がその期間内に違反を是正しなかった場合には、本合意書はさらなる通告なく自動的に解約されるものとします。
- 5.5 **解約の効果** 本合意書の解約、またはシスコによる認定の取り消しにより、認定資格者は、ただちにシスコ認定資格者としての表明を停止するものとします。

6 責任の制限

シスコは、いかなる場合でも訴訟の形態、契約、不正行為（過怠を含む）、重大な責任の如何を問わず、また損害発生の見込みの有無を問わず、間接的損害、特別損害、偶発的損害、結果的損害について、利益の損失を含め、一切の責任を負わないものとします。本条項は、本合意書に含まれる限定された救済手段の本質的目的の不履行にかかわらず適用されるものとします。

7 第三者への認定情報の守秘および提示

認定資格者は、認定資格者の個人情報には写真、署名、バイOMETリック データ、またはシスコもしくはその認定代理人が認定資格者から収集するその他の本人確認データが含まれるがこれらに限定されないことを認識し、シスコおよび/またはその代理人がこの情報を収集および保管することに同意します。認定資格者の個人情報は、次の状況においてシスコの外部およびシスコ認定のサードパーティ ベンダーの外部に開示されることがあります。認定資格者は、本合意書を締結することにより、かかる開示に同意します。

- **認定の確認** 第三者、特に雇用主は多くの場合、個人の認定情報をシスコに確認します。シスコは、義務としてではなく、認定資格者の認定情報を第三者に提供することがあります。シスコは当該情報を受験者に好意で提供するものとし、受験者はこの情報を提供することに関してシスコが責任を負わないことに同意するものとします。
- **データ共有** シスコはグローバル企業であり、認定資格者の居住国および他国のシスコの支社または小会社と、認定資格者の個人情報を共有することができます。またシスコは、テストセンターや試験実施パートナーなどのコンサルタントやサードパーティベンダーを利用しており、必要に応じて、プログラムを管理または配布する目的で、このようなコンサルタントやベンダーと認定資格者の個人情報を共有することができます。認定資格者の個人情報をシスコと共有する当事者はすべて、機密保護契約およびデータ転送契約によって拘束されます。

Cisco Confidential

- 限られた開示 シスコは、以下の場合に認定資格者の情報を開示する場合があります：
(a) 法的手続きに従うため（召喚状または裁判所の命令に応えるため）、(b) 本合意書に関連した法的権利を行使するため、または法的請求に対抗するため、(c) 不当な活動、詐欺の疑い、およびブランド保護問題（許可のないシスコの商標の使用など）に対して調査、防止、対策を行うため、(d) 誰かの身の安全に脅威が及ぶ可能性がある状況。シスコのオンラインプライバシーポリシーに関する詳細情報は、
<http://www.cisco.com/web/siteassets/legal/privacy.html> に掲載されています。

前述の状況で認定資格者の個人情報共有する場合、シスコは認定資格者の情報を欧州連合の外部に伝えることがあります。

認定資格者は、<https://i7lp.integral7.com/durango/do/login?ownername=cisco&channel=cisco&basechannel=integral7> にアクセスして、各自の個人情報を確認することや、変更要求を行うことができます。自身の個人情報が正確で最新の状態であることを保証することは認定資格者の責任です。

本第 7 条の条項に同意しない場合は、「Decline（同意しません）」を選択してください。この場合、シスコは、要求された認定試験を実施すること、またはそれが実施されることを断る権利を有するものとします。「Decline（同意しません）」を選択した場合、認定資格者は受験料全額について権利を失います。

8 譲渡

認定資格者は、本合意書に基づく権利、ライセンス、または義務を他者に譲渡することはできません。本合意書に違反して譲渡したとしても、本合意書は無効となり、何ら効力を持たないものとします。

9 その他

- 9.1 権利の放棄および変更 認定資格者は、本合意書が電子的に送信され締結されたことを理由として、本合意書の妥当性および効力について異議申し立てを行う権利を放棄します。認定資格者は、本合意書の電子的な締結が、本合意書への署名と同等であることを同意します。シスコまたは認定資格者が本合意書に基づく何らかの条項を履行しなかったとしても、当該条項または他の条項の以降の履行を放棄したとは見なされません。本合意書の条項の放棄、修正、または変更は、認定資格者とシスコの両方が署名した書面によってのみ有効と見なされます。
- 9.2 可分性 管轄の裁判所において、本合意書の一部の条項が無効とされた場合にも、当該条項は可能な限り、当該条項の意図に従って履行されるものとし、かつ他の条項は有効に存続するものとします。
- 9.3 存続 第 2 条（機密保持および知的所有権）、第 3.3 条（認定の取消）、第 3.4 条（雇用主への通告）、第 4.2 条（受験規約への違反）、第 5.5 条（解約の効果）、第 6

Cisco Confidential

条(責任の制限)、第 7 条(第三者への認定情報の守秘および提示)、および第 9 条(その他)は、本合意書の解約後も存続するものとします。

- 9.4 準拠法および管轄 認定資格者が欧州連合以外の国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、法の抵触に関わらず、米国カリフォルニア州の州法および米国の法律に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。シスコが単独裁量により放棄した場合を除き、本合意書に起因または関連して発生した法的措置の独占的な管轄権および裁判地は、サンタクララ郡を所轄するカリフォルニア州上級裁判所、またはカリフォルニア北部連邦地方裁判所とします。認定資格者およびシスコは、かかる法的措置について、独占的な管轄権および当該裁判所の決定に従うものとし、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を受けないことに合意します。

認定資格者が欧州連合加盟国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、英国法に従って規制、制御、解釈、および定義されるものとします。認定資格者およびシスコは、英国裁判所の独占的な管轄に従うことに同意します。ただし、シスコは、その知的所有権保護のための保全処分について、欧州連合内またはその他における、他の裁判所または仲裁機関を選択できるものとします。

また、認定資格者およびシスコは、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を受けないことに合意します。

- 9.5 完全合意 本合意書は、本合意書の内容に関する認定資格者とシスコの完全な合意を表すものであり、当該内容に関する事前および現在のすべての了解または合意事項(書面、口頭のいずれかを問わず)に優先して適用されます。
- 9.6 通知 両当事者間の通知はすべて、本合意書に記された相手側のアドレス宛、または書面もしくは電子メールにより提供された相手側の他のアドレス宛に、書面または電子メールにより送付されるものとします。認定資格者は、認定資格者の単独責任により、認定資格者の最新のアドレスをシスコに通知するものとします。

Cisco Certifications Agreement(シスコ技術者認定に関する合意書) - 未成年者およびその法的保護者による署名ページ

注意: 郵送またはスキャンする場合、本合意書の最終ページだけを提出してください。ただし、そうすることによって、本合意書のすべての条件の遵守に同意したことになります。

シスコはあらゆる技術および方法を使用して、受験者の本人確認を実施する権利を保有しています。かかる技術には、詐称や不正行為を防止するための本人確認情報、個人的な質問、ID 番号、写真、署名照合、およびその他の手段が含まれますが、これらに限定されません。

Cisco Confidential

認定資格者はシスコに対して、認定資格者が（1）本合意書の条件を読み、理解したこと、および（2）18 歳以上であること、を表明します。

13 歳未満は認定の対象外です。13 ～ 17 歳の場合は認定の対象となりますが、第 3.5 条に定める親権者同意の提出が必要です。シスコがこの表明を信頼して資格を認定することを認めます。認定資格者が上記の要件を満たさなかった場合、または現地法で禁止されている場合、シスコは認定を拒否する権利を有するものとします。

本合意書を電子的に送信しない受験者は、この用紙を使用してください。本合意書を郵送またはスキャンにて提出する場合、下記の指示に従って署名する必要があります。

署名:

日付:

明確に記入してください。記入が不明瞭な場合、認定が遅れることがあります。

氏名:

E-mail:

国名:

郵便番号:

電話番号: ()

CSCO 番号:

親または法的保護者の氏名および署名

親または法的保護者の氏名(楷書):

親または法的保護者の署名:

日付:

未成年者およびインターネットを使用できない認定資格者は、本合意書を下記の住所に郵送してください。

スキャンまたは郵送による合意書は別途処理され、手作業でデータベースに入力されます。この作業には、合意書の受領日から最大 15 営業日かかります。未到着あるいは不明瞭な記入に起因するミスについて、シスコは責任を負いません。

最後に受験した試験が

Cisco Confidential

CCIE 試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.

Attn: CCIE Program

170 West Tasman Drive

San Jose, Ca. USA 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

その他の試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.

Attn: Cisco Certifications

170 West Tasman Drive

San Jose, Ca. USA 95134

スキャンして添付する場合の URL:
www.cisco.com/go/certsupport/japan/

Cisco Confidential

Cisco Certifications and Confidentiality Agreement - Version 18 (シスコ技術者認定および機密保持に関する合意書 - バージョン 18)